

施設利用実態調査報告書（令和2年11月1日現在）

電気通信大学
施設活用調整委員会

本学では、学内施設の有効かつ最適な使用法とその調整のための基礎資料として、毎年度調布キャンパス内の教育研究施設等（居住施設は除く）について施設利用実態調査を実施しています。令和2年度の調査結果を以下のとおり報告します。

1. 施設利用実態調査の概要

- 対象施設：教育研究施設 全 39 棟
- 対象面積：95,505 m²
- 対象期間：令和2年11月1日現在
- 対象人数：施設を使用している教員 268 人

2. 調査結果

調査結果は以下表1、及び図1のとおり。

区分	用途	令和元年度		令和2年度		令和元年度から の変化 (m ²)
		面積 (m ²)	割合 (%)	面積 (m ²)	割合 (%)	
研究 スペース	教員室	7,174	11	7,213	12	39
	研究室	17,772	28	17,263	27	▲509
	実験室	9,581	15	9,458	15	▲123
	ゼミ室等	1,036	2	1,146	2	110
	小計	35,563	56	35,080	56	▲483
共通 スペース	研究室	1,022	2	1,111	2	89
	実験室	6,952	11	6,833	11	▲119
	ゼミ室等	2,791	4	2,795	4	4
	計算機室	1,255	2	1,255	2	0
	事務室	4,371	7	4,498	7	127
	会議室	2,133	3	2,059	3	▲74
	図書室	5,908	9	5,794	9	▲114
	その他	2,853	5	3,451	6	598
小計	27,285	46	27,796	44	511	
研究スペース・ 共通スペースの合計		62,848	-	62,876	-	28
講義室		3,953	-	3,420	-	▲533
通路等		28,414	-	29,209	-	795
合計		95,215	-	95,505	-	290

表1：用途区分別使用面積内訳

- ・研究スペース：特定の教員が教育研究のために専有して使用するスペース
- ・共通スペース：1つまたは複数の専攻等が教育研究のために共有で使用するスペース

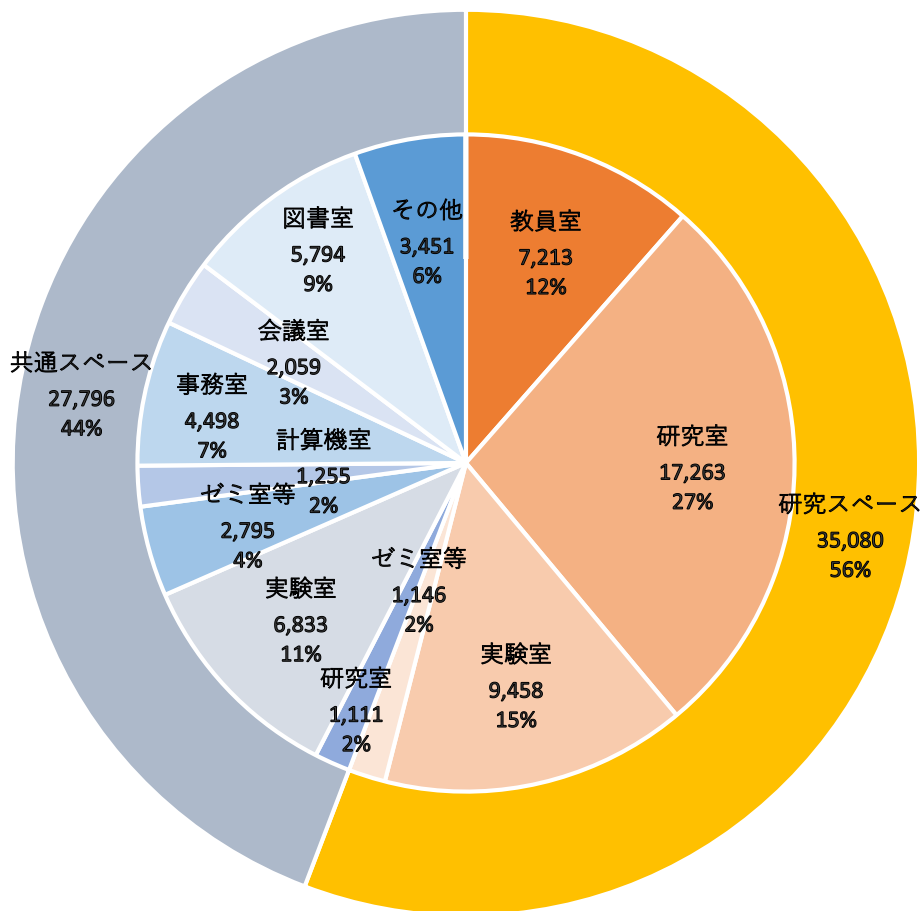


図1：令和2年度の用途区分別使用面積内訳（講義室・通路等を除く）

3. 今後の取組

室の利用実態（使用方法、使用頻度、学生数、実験装置の配置状況等）を把握し、オープンラボスペースの確保を含め、今後も継続して施設の有効活用を進める。